

# 共済会ニュース

官公労共済会

共済会本部 ☎098-833-1101  
中部支部 ☎098-938-7290  
北部支部 ☎0980-52-2609  
宮古支部 ☎0980-72-4212  
八重山支部 ☎0980-82-3714

ホームページ <https://www.kankoro-kyosaikai.jp/>

2025年12月に開催されました第13回定時総代会において理事長に選任されました県職連合の比嘉盛博でございます。新年最初の共済会ニュースの発行にあたり、書面をお借りして新年のごあいさつを申し上げます。



官公労共済会  
理事長  
比嘉 盛博

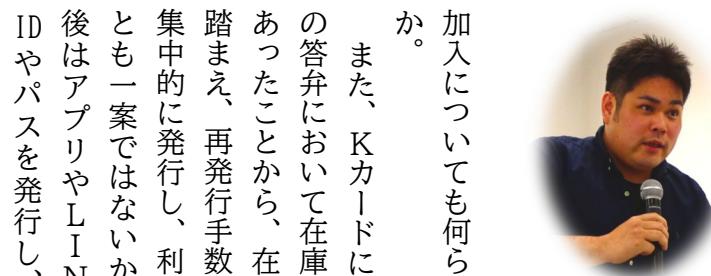
こうした中、新規会員の加入については、各構成組織と連携して取り組んだ結果、二年連続で前年度実績を上回り、退職・脱退者数も減少しました。各構成組織の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。一方で、会員総数は48名の減少（前年度137名減）となつており、安定した事業運営に向け、会員数の維持・拡大は引き続き重要な課題です。2026年度も組織強化を通じ、官公労共済会への加入促進に取り組んでまいりましょう。

2025年度の共済事業では、有価証券利息収入が過去二番目の水準となり、かんこうローンの貸付件数増加により利息収入も増加しました。しかし、給付事業において給付総額が増加した結果、赤字決算となりました。収益事業については、旭橋都市再開発からの管理委託収入は堅調に推移し、やいまーる（新八重山会館）は8月、北部会館も7月に満室となり、新たな収益源として期待されています。あわせて、WEB理事会の本格導入などにより、経費節減にも取り組んでおります。

ロシアのウクライナ侵略やイスラエルによるパレスチナ自治区への侵攻は、多くの民間人犠牲を生み、エネルギーや食料問題を通じて物価高騰の要因ともなっています。反戦平和の課題は、私たちの生活に直結する重要な課題として受け止めていきましょう。

当会は今後も、相互扶助の精神を基本に、各構成団体と連携し、持続可能な事業運営と組織拡大に取り組んでまいります。2023年度よりLINEアプリを活用した情報発信も行つておりますので、ご意見やご要望をぜひお寄せください。 結びに、会員ならびにご家族の皆さまのご健康とご多幸を心より祈念し、新年のあいさつといたします。

経費の節減については、どのように圧縮していくかが課題であり、人件費については退職不補充や、非正規職員で対応するなどで調整しているが、これ以上の圧縮は基本的に困難であると考えている。そのため、本部や支部の維持経費についても考えつつ、会員にとってより良いサービスの提供を実現できる形で、本支部体制のあり方について今後検討していきたいと考えている。



**県職連合 長田総代**

会員数が減少傾向にある中で、会員数の確保について具体的な案はあるか。

会費の増口については、会費が確実に返つてくることを考えると、口数を無制限に増やすと管理が難しくなるため、例えば4500円の会費に追加で2口まで可能にするなど検討してもよいのでは。

関連して、再加入についても何らかの案はあるのか。

また、Kカードについては、昨年の答弁において在庫過多との説明があつたことから、在庫整理の観点も踏まえ、再発行手数料を引き下げて集中的に発行し、利用促進を図ることも一案ではないかと考える。今後はアプリやLINEを活用してIDやパスを発行し、LINEで会員証を提示できるシステム検討したほうがいい。

### 執行部より回答

会員は基本的に組合員に限りしているが、会員の配偶者まで対象とするか、など会員資格をどの範囲まで広げるかについて議論していく必要がある。また、会費の口数については、月額2500円を基準とし、100円を1口として最大2口まで積立可能となっているが、規程上は最大10口まで設定することができる。どの単位が適切か、増やす場合は何口までが適当かについても検討し、より利用しやすく、資金確保につながる形で検討していきたい。

### 執行部より回答

有価証券は現在会費35億円に対しても約11億円で、約30%を占めるが、今後さらに増やすことは安全か疑問である。

再加入については、本人の都合で自由に加入・脱退や借入ができる状態を避けるため、従来は原則禁止してきた経緯がある。一方で、再加入の緩和については、一度退会した者に対するなど、最近では一定程度ハードルを下げていこうという考えにもなっている。今後は、こうした再加入者も含めて会員拡大の対象とすることや、現行の構成組織に限らず、他の大きな組織への加入働きかけも含め、さまざまな形で会員数の拡大に向かうなど、最近では一定程度緩和は容易ではない。しかし、会員にとってより良いサービスの提供を実現するため、本支部体制のあり方も含め、今後どのように運営するかを検討していくと考えている。

## 2026年度役員

理事長	比嘉 盛博	(県職連合)
副理事長	多良間 宣武	(国公労)
副理事長	宮城 秀作	(全医労)
常務理事	知念 寿	(共済会)
理事	仲本 政之	(県職連合)
	大城 弘一	(全水道)
	吉濱 陽一	(全司法)
	上里 解	(全医労)
	岸本 隼	(社保労連)
	石上 五世	(中部支部:県職連合)
	宮城 広明	(北部支部:県職連合)
	石垣 肇	(八重山支部:県職連合)
監事	宮城 武	(県職連合)
	奥間 信康	(全水道)

以上 理事12名 監事2名

## 退任役員（理事）

理事 真栄城 徳昭 (県職連合)

長きにわたりご尽力いただきありがとうございました。  
今後ともご指導、ご鞭撻、ご協力お願い致します。



### 給付金申請お忘れないですか？

2023年4月（令和5年）に小学校、高校にご入学されたお子様の入学給付金申請は時効間近です！



給付金の申請書等は共済会ホームページからダウンロードできます。



## 第13回定時総代会

一般社団法人沖縄県官公庁労働者共済会第13回定時総代会が2025年12月19日沖縄県教職員共済会館『八汐荘』にて開催されました。

40名の総代が参加し質疑や意見が出され原案通り可決されました。

### 第13回定時総代会の質疑応答

#### 1号議案 県職連合 比嘉総代

会員加入促進のため、事務局としては官公労共済会の一一番の魅力についてどのように考えていくか。

#### 執行部より回答

官公労共済会の魅力については、もともとの成り立ちが、金融機関から容易に資金を借りることができなかつた時代に、会員同士が会費を出し合い、必要とする会員に資金を融通するという相互扶助の考え方のもと設立された点にある。

近年は利用率の低下という課題もあるが、会員ニーズに応えるため、非会員との差別化の一環として、会員限定の優待割引施設の整備にも取り組んでいる。現在においてもその根幹となる魅力は、会員から集めた会費を原資として、会員が必要なときに貸付として利用できる点にあると考えている。

#### 執行部より回答

会員から預かっている会費は約35億円であり、これを運用して事業運営を行っている。一方、労働金庫の一斉積立金とし

ていくとあるが、現在のLINE登録者数は会員の何%程度になるのか。

#### 執行部より回答

現在、LINEの登録者数は約1700名であり、会員数約5400名のうち、約31%の会員にLINE登録をいただいている状況である。今後も引き続

き登録の推進を図り、会員に対して情報発信を直接行える体制を強化していく。

#### 県職連合 比嘉総代

財産目録上、積立金は約11億円あるとの説明があつたが、そのうち約7億円は担保として計上されており、その他の資金についても、さまざまなかたちで運用・配分されているように見受けられる。そのため、実際に自由に使えるキャッシュは、説明されているほど多くはないのでないかと感じている。突発的な事態が生じた場合に、資金面での対応に支障はないのかについて伺いたい。

#### 県職連合 真栄平総代

有価証券による利息収入においても、毎月のキャッシュ状況を意識し、証券購入時期を工夫することで毎月何らかの収入が入るよう運用しており、月次の資金繰りが逼迫しないよう留意しつつ、今後も安定的な運営に努めていく。

#### 2号議案 県職連合 大田総代

八重山支部に所属する者として、地元のチエーン店の居酒屋が

元率を高くすると金額が大きくなるため、初年度は20%として運用しており、会員からの意見を踏まえながら利用額の検討を行うとしている。

本部については、右に倣えで運営には支障ないと考えている。約11億円を預けており、うち約7億円は担保に供されているため、自由に使える額は約4億円となる。共済事業における現預金は約1億円ほどあり、通常の運営はこの資金で賄つている。

決定しているものである。

#### 執行部より回答

具体的には会員への直接還元の方法や、その景品の金額等については、昨今ホテルの利用料金が上昇しているが、会員から情報をいただければ、そうした

ホテルにも働きかけを行いたいと考えている。そのため、八重山の会員にもご協力いただき、一緒に優待割引施設にホテルを追加できるよう努めています。

本部については、右に倣えで運営には支障ないと考えている。約11億円を預けており、うち約7億円は担保に供されているため、自由に使える額は約4億円となる。共済事業における現預金は約1億円ほどあり、通常の運営はこの資金で賄つている。

具体的には会員への直接還元の方法や、その景品の金額等については、昨今ホテルの利用料金が上昇しているが、会員から情報をいただければ、そうした

#### 執行部より回答

本支部体制の在り方にについて議論しますとあるが、この議論内容について現時点で具体的にあれば教えてほしい。

八重山地域にホテルの優待がない件については、昨今ホテルの利

用料金が上昇しているが、会員から情報をいただければ、そうした

ホテルにも働きかけを行いたいと考えている。そのため、八重山の会員にもご協力いただき、一緒に優待割引施設にホテルを追加できるよう努めています。

本部については、右に倣えで運営には支障ないと考えている。約11億円を預けており、うち約7億円は担保に供されているため、自由に使える額は約4億円となる。共済事業における現預金は約1億円ほどあり、通常の運営はこの資金で賄つている。

決定しているものである。

#### 執行部より回答

具体的には会員への直接還元の方法や、その景品の金額等については、昨今ホテルの利用料金が上昇しているが、会員から情報をいただければ、そうした

ホテルにも働きかけを行いたいと考えている。そのため、八重山の会員にもご協力いただき、一緒に優待割引施設にホテルを追加できるよう努めています。



昨今の物価上昇については、今年人勧においても全世代に届いたものの、物価上昇に十分追いついていない状況である。その中で、官公労の貸付については利率0.0%という低金利で会員目線では大変ありがたい金利である。この利率は年度末の理事会で毎年決定されていると思われるが、今後も現行の0.9%の低金利を維持していただければ、会員にとって有益であり、この情報をお広く周知することで利用の促進にもつながると考えている。低利率の維持をぜひお願いしたい。

#### 執行部より回答

会員に向けて周知していく。低利の維持を求める声については、2012年と比べても貸付利息収入の減少は、顕著に表れており、会員にはご理解いただきたい。

により1.3%となる予定で、今後会員に向けて周知していく。低利の維持を求める声については、2012年と比べても貸付利息収入の減少は、顕著に表れており、会員にはご理解いただきたい。

率0.0%という低金利で会員目線では大変ありがたい金利である。この利率は年度末の理事会で毎年決定されていると思われるが、今後も現行の0.9%の低金利を維持していただければ、会員にとって有益であり、この情報をお広く周知することで利用の促進にもつながると考えている。低利率の維持をぜひお願いしたい。

会員数を増やす以外に手はないのではないかという認識ではあるが、資金運用について、もう少し具体的な検討状況を教えてほしい。



#### 優待割引施設が増えました！

全国の「はるやま」「フォーエル」「P.S.FA」でKカード提示すると5%~10%割引になります(対象外商品、条件あり)  
詳しくは、共済会ホームページをご覧ください！



# 2026年4月1日より、 かんこうローン(変動)の利率が 1.30%になります。

ご融資受付の際には、変動金利の貸付利率変更基準日を毎年4月1日としている旨をご説明しておりますが、基準日である2026年4月1日より、かんこうローンをはじめとする各種貸付金利を下記のとおり変更いたします。

※すでにお借り入れ中の方も対象となります。

官公労共済会の貸付は変動金利のため、2026年4月1日以降は新しい利率でのご請求となります。何卒ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

2026年4月1日ご請求より

かんこうローン	0.90% → 1.30%
楽々ローン(受付終了)	0.90% → 1.30%
ビッグローン (受付終了)	0.90% → 1.30%
結ローン(受付終了)	0.90% → 1.30%

